

# 平成22年度 行財政再生シート

NO.	13
-----	----

項目名	敬老会	事業名	敬老会開催事業
担当部	福祉部	担当課等	福祉課

この事業に係る費用を市民一人あたりに換算すると **157** 円 です。

※事業費（平成22年度予算額）を人口5万5千人で除した額

## 1. 事業の目的・概要等

(1) 事業の目的	多年にわたり社会に尽くした高齢者を敬い、その長寿をお祝いするため開催する。市民の敬老意識の高揚を図るため各地区へ開催を委託している。			
(2) 事業の概要	数え75歳以上の高齢者を対象に、老人の日前後の休日に区長に委託して開催している。区単位又は、区合同で実施しているため10会場で開催している。 各地区で実施内容を検討してもらっており、プログラムに余興を入れたり、記念品の贈呈等趣向を凝らして開催している。			
(3) 実施・運営方法		1. 市が直接実施・運営		
	○	2. 外部へ委託または指定管理	委託先等	代表区長
		3. 団体等への補助金により実施	実施主体	
		4. その他（ ）		
(4) 実施期間など	開始年度	不明	終了予定年度	予定なし
(5) 根拠法令など	なし			
(6) 近隣市町・類似団体等の状況	周辺では、半田市（地域で実施補助なし）、東海市（町内会・自治会主催 交付金1人1,800円）、入府市（市主催 事業費 5,486千円）、知多市（地区コミュニティ又は地区自治会主催事業費 市民活動推進課の特定事業費を含む）、阿久比町（市主催 事業費 91千円）、東浦町（地区に委託1人2千円 事業費計11,080千円）、南知多町（離島は社協委託・半島は実行委員会に委託 事業費 2,720千円）、美浜町（地区に委託1人1,500円 事業費計4,298千円）、武豊町（地区へ委託 事業費12,740千円）			

## 2. 事業費の推移

(千円)

		H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	
支出	事業費	7,589	7,829	7,052	6,539	
	人件費※	正規	0.3	0.3	0.3	0.3
		再任	2,000	2,000	2,000	2,070
		臨時	0	0	0	0
		臨時	0	0	0	0
	支出計		9,589	9,829	9,052	8,609
財源	国・県支出金					
	地方債					
	その他（ ）					
	一般財源	9,589	9,829	9,052	8,609	
市民1人あたり(円)★		174	179	165	157	
投資事業費	全体事業費		~H22末見込	H23以降	進捗率	
	うち一般財源		うち一般財源	うち一般財源	(H22末見込)	

※人件費の算出単価 ・正規職員 : H19/8,000千円、H20/7,800千円、H21/6,900千円、H22/6,900千円  
 ・再任用職員 : H19/2,900千円、H20/2,800千円、H21/2,600千円、H22/2,400千円  
 ・臨時職員 : H19~H22/1,000千円

★支出計を人口55,000人で除した額

### 3. 事業実績・計画と成果等

	H19実績	H20実績	H21実績	H22計画
事業実績	平成19年度敬老会 ○実施日 9月16・17日 ○会場 市内10会場 ○招待対象者数 5,829人 ○参加者数 3,792人 ○内容 ・敬老会式典 ・各種余興（民謡・舞踊など楽しい催し物）	平成20年度敬老会 ○実施日 9月14・15日 ○会場 市内10会場 ○招待対象者数 6,022人 ○参加者数 3,971人 ○内容 ・敬老会式典 ・各種余興（民謡・舞踊など楽しい催し物）	平成21年度敬老会 ○実施日 9月13・20・21日 ○会場 市内10会場 ○招待対象者数 6,411人 ○参加者数 4,669人 ○内容 ・敬老会式典 ・各種余興（民謡・舞踊など楽しい催し物）	平成22年度敬老会 ○実施日 9月12・20日 ○会場 市内10会場 ○招待対象者数 6,656人 ○参加者数 4,900人 ○内容 ・敬老会式典 ・各種余興（民謡・舞踊など楽しい催し物）
成果・効果	敬老会を通して、高齢者が地域の人達から祝福され、新たな生きがいを見出し、生きる意欲につながる事ができた。 <敬老会参加率>参加者数/招待対象者数 ・平成19年度：65.1% ・平成20年度：65.9% ・平成21年度：72.9%			

### 4. 事業の必要性

必要性	チェック数	法定等の実施義務がある	緊急度が高い	類似(代替)事業が存在しない
	2	実施目的が未達成である	政策・施策の中で優先度が高い	受益者が多く市民ニーズが高い
		市以外では実施不可能である	継続しなければ効果が表れない	市長の公約に掲げている
	廃止・凍結・休止・先送りした場合の影響	本事業を廃止した場合、高齢者の意欲が減少するとともに、地域の敬老に対する意識が低下する恐れがある。		
想定される代替事業	○	なし		-
	市既存事業の活用	市（担当課）		
		既存の事業		
	民間事業の活用	想定事業主体		
代替事業				

### 5. 事業の自己評価(今後の方向性・課題など)

<p>多くの高齢者に参加してもらい、長寿をお祝いすることができ、かつ市民の敬老意識の高揚を図る目的達成のためは、地区ごとの敬老会の開催は、効果があると考えます。</p> <p>現状では、高齢者の人口は、増加しているにもかかわらず、委託料は毎年減少している。委託事業ではあるが、区長さんをはじめ各地区役員さんも多忙で、市職員も実施の準備にあたっており、市、地区とも事務的な負担は大きい。</p>
--